

平成26年6月定例教育委員会会議録

匝瑳市議会棟第二委員会室

1 期 日 6月25日(水) 開会 午後3時30分 閉会 午後4時30分

2 出席委員

委員長 大木 睦子
委員 熱田 とし子
委員 竹澤 実
教育長 池田 竹四

3 出席職員

学校教育課長 椎名 和浩
生涯学習課長 作佐部 勝美
公民館長 日下部 真一
図書館長 鈴木 茂
給食室長 加瀬 幸治

4 委員長挨拶

ワールドカップをブラジルで開催するにあたり、日本の交番制度を導入したところ、犯罪が激減したそうです。

また、サポーターの人達が、負けてもなお会場のゴミ拾いをして帰るなど報道されていました。こういうことを知らない子ども達にも教えたいと思いました。

富岡の製糸場が世界遺産に登録されましたが、民間最後のオーナーを務めた片倉工業株式会社は、富岡製糸場の操業を停止した後も、これまでの歴史を伝えていきたいという思いから、18年間「売らない」「貸さない」「壊さない」という考えのもと、専門の職員を置いて建物の保全管理に努めたということです。そこで働いていた方々は誇りに思ったことでしょう。

それでは、6月定例教育委員会を始めます。

よろしくご審議をお願いします。

5 前回会議録の承認

(前、5月定例会分) 大木 睦子 委員長
熱田 とし子 委員

6 議事録署名人選出

(本、6月定例会分) 大木 睦子 委員長

竹澤 実 委員

7 現況報告及び当面の方針

① 学校教育課 ② 生涯学習課 (室) ③ 公民館 ④ 図書館 ⑤ 給食室

各課・館・室長から報告がありました。

委員長

現況報告全体についてご意見ご質問を伺います。

竹澤委員

市原市の不審者の件にかかわることで、早速まちコミメールで流れ、下校時間、地域にパトカーが巡回するという、非常に連携がよくとれている感がありました。登下校の時間にいかに学校と地域の連携をとれるか、そこに安全確保がかかっているかと思います。

警察の協力を得ながら、今後もこのような事件が発生しないような体制をとっていただきたい。なかなか警察だけでは難しい問題もあり、ボランティア活動の充実も図りながらよろしくお願いします。

いじめ相談メールを開始するとのこと。実際に相談があった場合は市教育委員会ではどのように相談業務に当たられるのですか。

学校教育課長

まず、不審者の問題ですが、警察では市原の事件の容疑者が他の市町村でも同様の事件を起こす可能性があるかとみていて、事件発生の翌日、欠席児童の調査がありました。

各地域にはボランティアパトロールのグループもありますので、さらに連携を強化していきたいと考えています。

次に、いじめ相談メールの対応ですが、生徒指導担当の指導主事2人が毎日数回定時にメールチェックをし、必要に応じて各学校と連携し、対応してまいります。まだ、始めたばかりで事例はありません。

8 議案事項

議案第1号 匝瑳市育英資金返還猶予の承認について (案)

(学校教育課長から説明があり、審議の結果、可決された。)

議案第 2 号 匠瑳市体育施設運営委員会委員の委嘱について（案）

（生涯学習課長から説明があり、審議の結果、可決された。）

議案第 3 号 匠瑳市スポーツ推進審議会委員の委嘱について（案）

（生涯学習課長から説明があり、審議の結果、可決された。）

議案第 4 号 匠瑳市立幼稚園の保育料等の減額及び免除に関する規則の一部
を改正する規則について（案）

（学校教育課長から説明があり、審議の結果、可決された。）

9 協議

市長と教育委員会との地方自治法第 180 条の 2 及び第 180 条の 7 の規定に基づき協議の変更協議について（案）

（図書館長から説明があり、審議の結果、可決された。）

10 その他

学校教育課長から 7 月定例教育委員会の日程と東総地方教育委員会連絡協議会研修視察について提案があり、本日出席委員全員が出席可能であることを確認した。